



主題「前へ、明日へ、世界へ」

副題「心をひとつに希望を持って、チャレンジ 2000！」

東日本区理事 清水 弘一

多くのドラマを生み感動を与えてくれた北京オリンピックも閉幕し、猛暑続きだった日本列島にもようやく秋の気配が感じられるようになりました。クラブの皆さまには、納涼例会や夏祭りなど、夏場でしか味わえない行事をお楽しみになった事と思います。7月31日より8月3日まで2年振りに開催されたデンマーク・ヘアニング国際大会も盛会の内に終了しましたが、久方ぶりに会った海外の仲間との交流、YEPP家族との交流、IBC交流や新規締結などさまざまな出会いがありました。2年後に開催される2010横浜大会のアピールを日本からの参加者全員で行いましたが、大好評で次大会の期待の大きさを肌で感じました。今回参加されなかった方、まだ国際大会の経験をお持ちで無い方、ぜひ横浜大会にご一緒に参加しましょう。今年度、部の最大イベントの部会が、8月30日の北海道部部会を皮切りに、今月は5部会が開催されます。どの部会も工夫を凝らし楽しい部会になるよう準備されています。所属部会だけでなく、他部会へも積極的に参加し、交流の輪を広げましょう。

3-1 強調月間 ユース (YIA, YEPP, STEP)

国際協会は、ユースの定義を「15歳から30歳の男女」とし、国際的にユースの意思決定への参加の重要性が認識されてきています。事業としてYIA(若者の参画・活動)、YEPP(ワイズメン子弟高校留学生交換事業)、STEP(ワイズメン子弟短期交流事業)があります。ユース事業を単にワイズの継承のためと見るのではなく、未来のYMCAやワイズ、ひいては国際に通用する若者を育成するためにも支援を続けてまいりましょう。9月26日(金)より28日(日)までの3日間、第21回ユースボランティア・リーダーズフォーラムが富士山YMCAグローバル・エコ・ビレッジで開催されます。ワイズならどなたでも参加できます。ユース活動を自らが体感し、また親睦を図る絶好の機会です。申込締切は9月12日(金)です。

3-2 第68回国際大会・デンマーク・ヘアニングで開催

7月31日より8月3日までの4日間、デンマーク・ヘアニングにおいて開催された第68回国際大会は、世界42カ国より、約1,100名のワイズメン・メネット・コメントが集い、天候にも恵まれ、成功裡に開催されました。

大会の主な内容は次の通りです。

- (1) 日本からは、東日本区74名、西日本区39名のメン・メネット・コメントが参加しました。
- (2) ユースコンボケーションは、7月28日より8月3日まで7日間、ヘアニング市郊外の農業学校で、世界の84名のユースが宿泊を共にし

ながら開催されました。日本からは、東日本区より6名、西日本区より10名が参加しました。

(3) IBC 締結

熱海グローリークラブがインド・Mylaporeクラブと締結
横浜つづきクラブがデンマーク・Randersクラブ及びブルガリア・PlovdivクラブとトライアングルIBCを締結しました。

3-3 部会の開催

先月の理事通信でもご案内しましたが、8月30日(土)の北海道部部会を皮切りに、9月~10月上旬にかけて、各部会が開催されます。詳細は8月号理事通信をご覧ください。

3-4 2008年AIDS文化フォーラム in 横浜

第15回目を迎えたAIDS文化フォーラム in 横浜が8月1日より8月3日までかながわ県民センターで行われ、昨年を上回る延べ4,170名の入場者を迎えました。HIV/AIDSへの理解を深めるため、52の発表、21団体による展示活動が行われ、保健医療、学生、NGO/NPO関係者など、全国から多くの来場者がありました。開催当日は、デンマークの国際大会と重なったためワイズからの参加者は少なかったのですが、東日本区は今年度もフォーラムを後援しました。

3-5 BF代表募集のお知らせ

2009~2010年のBF代表の募集が国際から届きましたので奮って応募ください。なお、詳細は、別途お送りしたクラブ会長宛てのBF代表

募集のご案内をご参照ください。

- (1) パーシャルグラント(旅費などの一部支給)
アジア地域大会コロンボ(スリランカ)
2009年7月24日~7月26日
- (2) フルグラント(全額支給)
インド・南区 アフリカ・南東区
カナダ・中央区 米国・北中央区

3-7 07-08 東新部部長・田中博之氏(東京クラブ)にエルマー・クロー賞の受賞が決定

過日行われたデンマーク国際大会の席上では公表されませんでしたでしたが、このたび、IHQ公式ホームページで、東日本区より、田中博之氏(東新部直前部長)、西日本区より岩本悟氏(熊本むさしクラブ)の映えあるエルマー・クロー賞の受賞決定が発表されました。おめでとうございます。

3-8 YMCA ユースファンドに協力・支援のお願い

YMCAでは世界124の国と地球にあるネットワークを利用して、地球市民(Global Citizenship)育成をしようとしています。推薦されるか希望する青年(18~30歳)を国内外で募集し、各国での研修を受け、世界レベルでの合同の研修を受け、修了者には地球市民としての認証をYMCA世界同盟から付与する。一人の地球市民を養成するのに、国内外での研修費用として約20万円が必要で、そのうち半分は自己負担あるいは推薦団体補助として、半額の10万円をユースファンドから支援します。毎年、日本とアジア・太平洋地域の青年100人をユースファンドで支援して、研修を受けてもらおうとしています。一人の青年(地球市民)を育てるのに、10万円を募金で賄います。あなたも一人のユースを地球市民育成のためにワイズの仲間や友人を誘いスポンサーになってみませんか。あなたの所属するYMCAと相談して、地球市民となるユースを推薦することもできます。9月中には日本YMCA同盟・山田総主事よりクラブ会長宛てに「ユースファンドのお願い」がお手元に到着すると思いますが、このファンドの事を覚え、ご理解いただきご支援くださいますようお願いいたします。

3-9 環境問題特別講演会

区地域奉仕事業委員会(山田敏明委員長)では、現在、区としての取り組みについて「(仮称)環境を考える会」を設置し検討中ですが、第一弾として、関東東部メネット会の主催で、「地球環境と私達の暮らし」と題して、特別講演会を開催することになりました。講師は財団法人省エネルギーセンター企画部長 山川文子さんです。ぜひ大勢の皆さまのご来場をお待ち申し上げます。

- ・ 日時 2008年9月13日(土)11~12時
- ・ 会場 ラ・ベルオーラム(東上野1-26-2)
- ・ その他 午後1時より関東東部部会が開催されます。

3-10 2000プロジェクト委員会だより

3年後の東日本区2000名を目指して、区2000プロジェクトもいよいよ本格的にスタートしました。本年度第2回区2000委員会が8月23日に開催され、各部2000委員会の報告と今後の方策が話し合われました。

- (1) あずさ部は3空白地区を重点地域に指定しそれぞれが小委員会を編成し新クラブ設立に向けてスタートしました。
- (2) 東新部は 町田地区 銀座地区 港区高輪・白金地区の3地域に新クラブ設立の準備に入りました。
- (3) 富士山部は清水・富士川地区へ展開
- (4) 北海道部、北東部、関東東部、湘南・沖縄部も重点地域を指定して新クラブ設立に向けて具体的な検討を開始しました。
- (5) 区2000プロジェクトチーム内に北海道と沖縄の2地域のために「特別タスクチーム」を編成し、新クラブ設立とクラブ強化に取り組むことになりました。
- (6) 区2000プロジェクト推進に関わる活動資金の運用については「(仮称)区2000プロジェクト活動資金運用規定」を策定して推進することになりました。

3-11 8月には5名の方が入会されました。

伊東：山田光彦さん 十勝：白木教嗣さん
東京世田谷：土屋清志さん
仙台：佐藤史郎さん 東京南：三浦正康さん